



観音山の大杉

かんのんやま おおすぎ
観音山の大杉



むかしむかしのことじゃった。

湯来ゆきの砂谷さしたにのつづら原ぼらから

河内こううちに超こす山やまの上うえに

雲くもをぬくような

とても大きおおなでっかい杉すぎの木きが

立たっていたそうな。





ある朝 あさ はやく むらびと
村人たちが、
この大きな杉 おおすき を見ると み

キラキラ キラキラ

光明 こうめい が射 や していたんじや。

それからというもの

この大杉 おおすき は、朝 あさ も夜 よる も

青白 あおしろ く ひか 光 ひか るようになったんじや。

